

令和2年度倉敷市教育支援委員会が判断した就学予定及び教育措置変更の児童生徒数、判断結果、教育措置状況は次のとおりである。

※ 判断結果は、「A」「B」「C」の3段階で表している。

- A : 特別支援学校への就学、転学が適切である。
- B : 特別支援学級への入級が適切である。
- C通 : 通常学級で配慮するとともに、通級指導教室での通級が適切である。
- (継通 : 通級指導教室で引き続き指導する。)
- C : 所属学級で配慮して指導する。(通級指導終了)

1 就学予定者 (514名)

(1) 判断結果

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
本 年 度	45	125	162		182	514
前 年 度	45	132	175		183	535
増 減	0	-7	-13		-1	-21

(2) 教育措置状況

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
特別支援学校	38					38
特別支援学級	7	119				126
通級指導			129			129
通常学級	0	4	31		182	217
その他	0	2	2			4
合 計	45	125	162		182	514

2 教育措置変更 (1,112名)

(1) 判断結果

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
本 年 度	29	271	198	422	192	1,112
前 年 度	22	308	171	449	201	1,151
増 減	7	-37	27	-27	-9	-39

(2) 教育措置状況

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
特別支援学校	23					23
特別支援学級	5	252				257
通級指導			165	406		571
通常学級	1	15	31	16	192	255
その他	0	4	2	0	0	6
合 計	29	271	198	422	192	1,112

3 障がい種別の判断結果 (就学予定者と教育措置変更の合計1,626名)

(1) 就学予定者

種 別	A	B	C通	継通	C	合 計
知的障がい	31	61			11	103
情緒障がい		63	69		138	270
言語障がい			91		28	119
聴覚障がい	2	1	2		1	6
肢体不自由	11	0			3	14
病 弱	1	0			1	2
視覚障がい	0	0			0	0
重度重複	0					0
合 計	45	125	162	0	182	514

(2) 教育措置変更

種 別	A	B	C通	継通	C	合 計
知的障がい	23	95			0	118
情緒障がい		175	177	346	128	826
言語障がい			20	70	61	151
聴覚障がい	3	1	1	6	1	12
肢体不自由	3	0			2	5
病 弱	0	0			0	0
視覚障がい	0	0			0	0
重度重複	0					0
合 計	29	271	198	422	192	1,112